

桜花-女性・地方の未来を切り開く-(女性・地方向け起業家育成支援に関する調査・運営業務) 公募説明

【注釈】

- ・委託事業内容については、経済産業省及びNEDOとの調整により、変更となる場合がございます。
- ・変更があった場合は、NEDOと委託者との協議により対応を決定するものといたします。

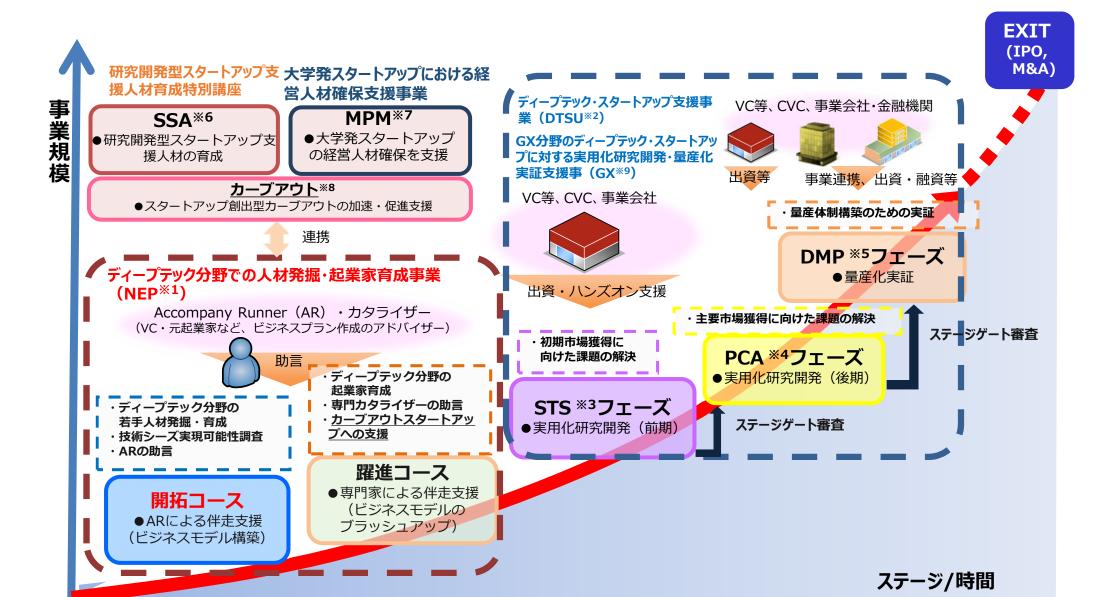
資料をお読みになる前に…



- ●本資料は『「桜花-女性・地方の未来を切り開く-(女性・地方向け起業家育成支援に関する調査・運営業務)」仕様書』(以後、仕様書という)に準拠しておりますが、概要を掴んでいただくため内容を一部簡略化しております。
 - →詳細は仕様書および『「桜花-女性・地方の未来を切り開く- (女性・地方向け 起業家育成支援に関する調査・運営業務)」公募要領』をご覧ください。
 - →NEP事業については「研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業/ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業(NEP)」をご覧ください。
- ●本事業は政府予算に基づき実施するため、政府方針の変更等により、公募の内容や採択後の実施計画等が変更される場合があります。
 - 最新の情報につきましては、本公募のHPをご確認ください。

NEDO スタートアップ支援事業の全体像





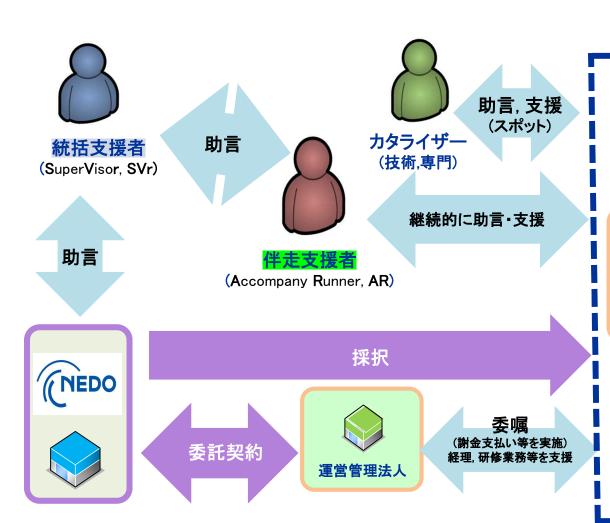
NEP開拓コース 事業概要



対象者	<mark>起業前の個人</mark> (チームを組んでいる方でも可)※法人の代表者でないこと (所属先の承諾を得られれば、学生でも社会人でも可)
	→採択者は、ディープテック分野での技術シーズを活用したアイデアの実現可能性調査を行う起業家候補 人材「NEDO Front-Runner(FR)」と呼称
活動内容	自ら起業することも視野に入れながら、技術シーズを活用したアイデアの実現可能性に関する調査 《例》 ・技術シーズの活用方法に関する探索活動 ・技術シーズの深化のための研究開発 ・アイデアを基にしたビジネスモデル作成,市場調査, 試作品の製作 等の活動
活動費	月額25万円(税込み)[上限:300万円迄] 調査活動において自らが必要と判断した経費(研究開発費、旅費・交通費、資料購入費等) ※活動を実施した対価として、報酬額として支払い
事業期間	12か月程度(2025年度は2025/4/1~2026/3/31)
対象技術分野	ディープテック分野(人工知能、ロボット、宇宙航空、エネルギー、ナノテク・材料、ライフサイエンス、IoT等であって、原子力を除く)

NEP開拓コース 実施体制/全体フロー







技術の活用アイデアを有し、 社会変革を目指す意欲のある若 手個人や、そうした若手を中心とし たチーム 事業終了後 の将来像

- ・起業/起業イメージの獲得
- ・社会実装に向 けて研究開発 を継続
- ・躍進コース等 へ応募



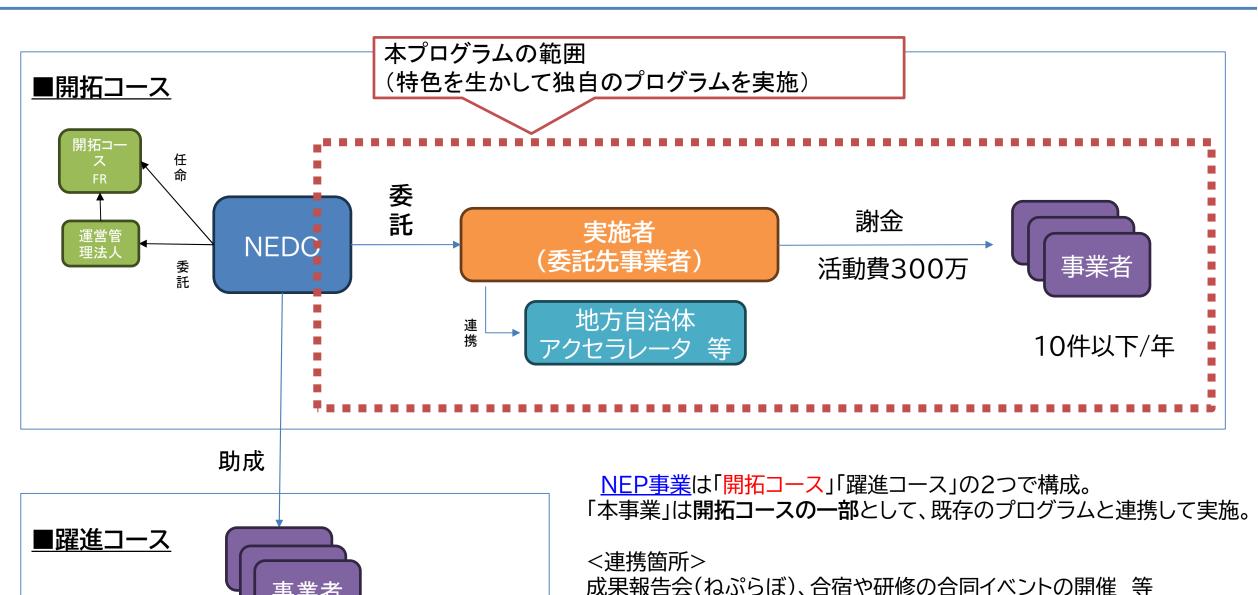
事業の概要



- ▶女性や地方でのディープテック分野の支援について、女性が参加しやすい要件や地方特有の要件の設定等、最適な支援のあり方や起業家育成に関する課題について調査を実施。支援に向けた具体的方策について試行を行いながら企画・提案し、特色を生かした独自のプログラムを確立。
- ▶本プログラムに参加する起業家候補を募り、選考の後、「事業化可能性の 調査」や「事業化に向けた活動」に対するプログラム運営。
 - ※本プログラムの対象者は、NEP開拓コース一部として位置づけ、NEP開拓コースと連携する(開拓コースで実施している研修への参加等)。

NEP事業との関係





委託開始時期について



●委託の期間は、NEDOが指定する日(※)から2028年3月31日まで ※2025年10月を予定

	実施内容		FY2025		FY2026				FY2027			
事業項目			3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
調査・企画	調査・企画/プログラム試行											
プログラム	FY2026プログラム		採択★									
運営管理	FY2027プログラム			•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••				採択★				



2026年度および2027年度のNEP 開拓コースと連携してプログラムを運営して頂きます。

→NEP開拓コースで実施する研修・報告会等と連携。 (NEPのスケジュールについては、変更の可能性もあります。)



最適な支援のあり方に対する調査、およびプログラムの企画

最適な支援のあり方に対する調査、およびプログラムの企画



(詳細は、仕様書p.1~2「3.(2)最適な支援のあり方に対する調査、およびプログラムの企画」を参照)

2025年度に実施して頂く、"最適な支援のあり方に対する調査、及びプログラムの企画"に関する主な要件は次の①~③のとおり。(詳細は仕様書参照) 仕様書では、"調査に基づく企画の提案"としていますが、事前に、これまでのご経験や各種データ等の分析を行って頂いた上で、ご提案頂くことを期待します。

- ① 実施(対象)地域の調査、提案 プログラム実施に最適な地域について調査を実施。 実施地域については、女性起業 家候補の獲得が見込まれる、関東・関西等の大都市圏以外が望ましい。
 - ⇒調査の方法、想定される対象地域等 の提案
- ② 実施体制

本事業の実施体制として、地方自治体や地方アクセラとの連携を推奨(※)

- ⇒連携の方針、連係の候補先等の提案
- (※)地方特有の事情や課題に精通しており、該当地域での活動活性化、また、本事業終了後も連携先主導で継続的に起業家が排出されることを期待しているため。

最適な支援のあり方に対する調査、およびプログラムの企画



(詳細は、仕様書p.1~2「3.(2)最適な支援のあり方に対する調査、およびプログラムの企画」を参照)

- ③ プログラム企画に向けての調査・提案・試行 支援に向けた具体的方策を検討。特に女性起業家の掘り起しについて、他の女性起業家プログラム等を調査・整理。 プログラム策定に際し、以下の事項を反映。
 - ▶ 起業家候補者に対して、1名ないし複数名のメンターを配置。 メンターについても、委託先で配置・マッチングする。起業家候補者とメンター が良好な関係となるような配慮(特に女性起業家の場合)
 - ▶ 本プログラム固有の研修等の実施

なお、調査の時期は、次年度以降の運用を鑑み、12月末までに調査をあらかた終え、プログラムの提案は1月末を目途。

2025年度は、5名未満(チーム可)の起業家候補者に対し、プログラムを試行運用 (試行運用期間は10月~12月を推奨。)。

⇒調査の方針・調査対象プログラム、試行を含めた計画、プログラムに盛込むべき点 /注意すべき点と考えている事項 プログラム名称(呼称)等 の提案



プログラム運営に関する業務

プログラム運営



2026年度以降に実施して頂く、"プログラム運営"に関する主な要件は次の①~③のとおり。(詳細は仕様書参照)

本事業はNEP開拓コースの一部として位置付けるため、NEP の運営管理法人と密に連携を行うこと。スケジュールや運用・進捗管理等は、NEP開拓コースに準ずる。

- ① 起業家候補 決定までの業務
 - ア. 起業家候補者選定に係る準備
 - イ. 起業家候補選定の面談審査に係る準備
 - ウ. メンターの選定
 - エ. メンターへの謝金支払いに係る準備
 - オ. 起業家候補者との活動調査委嘱
 - カ. プログラム開始準備

⇒起業家候補の選定、メンターの選定、及びマッチング等、起業家候補の決定は委託先で実施頂きます。必要なプロセス、委嘱に関する規定、説明のための資料等の準備が必要。

プログラム運営



- ② プログラム期間中に関する業務
 - ア. キックオフミーティングの実施
 - イ. 活動計画書の取りまとめ
 - ウ. 月次報告資料等の取りまとめ
 - エ. 研修の提案及び実施
 - オ. 活動報告会(事業報告会)の実施
 - カ. 起業家候補者及びメンターへの謝金支払い
 - キ. 起業家候補者及びメンターへの旅費の支払い
 - ク.起業家候補者及びメンターに対する支援
- ③ 事業終了後の業務

⇒計画書、報告書等の様式は、NEP開拓コースと使用しているものを共有。謝金・支払いについては実施者(委託先事業者)より実施。



公募にあたって

応募要件



次の(1)から(3)までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。

- (1)ディープテック分野の技術又は関連技術についての調査/事業実績を有し、かつ、調査/事業目標の達成及び調査/事業計画の遂行に必要となる組織、人員等を有していること。
- (2)当該委託業務を円滑に遂行するために必要な<mark>経営基盤</mark>を有している こと。
- (3)反社会勢力、あるいはそれに関わる者との関与がないこと。

※[公募要領 3.応募要件]参照

本公募による調査事業の基本条件



●契約及び事務処理等について

調査委託契約を締結するときは、最新の調査委託契約約款を適用します。また、事務処理は、NEDOが提示する事務処理マニュアルに基づき 実施していただきます。

※調査委託先がNEDOの検査の対象となるため、マニュアルに基づく管理を行って頂きます

【参考】

・調査委託契約の手続き:

約款·様式 http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html

マニュアル https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html

提案書の提出期限・提出先



●提出期限

2025 年8 月4 日(月)正午必着

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。 公募期間を延長する場合は、NEDO WEBサイトにてお知らせ致します

●提出先:Web 入力フォーム

https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/14ox39g5068x

入力事項・提出書類等、詳細は公募要領を確認頂き、抜け・漏れ無いようご注意 ください。「3. 応募要件」を満たさない者の提出書類又は不備がある提出書類は 不受理扱いとなります。

委託費の想定(仕様書p.5 [5.予算額])



2025年度分 3,000万円

+ 2026·2027年度分 18,000万円

2025年度

活動費目安 3,000万円(過去の調査事業を考慮して設定)

2026年度/2027年度

項目	費用(万円)	備考
実費(開拓コースFR活動費)	6,000	300万円×10件×2か年
運営管理 活動費	12,000	月次管理、進捗管理、研修、イベント 等
合計	18,000	

※本事業は、2025年度、2026年度及び2027年度の政府予算に基づき実施するため、予算案等の審議状況や政府方針の変更等により、公募の内容や採択後の実施計画、概算払いの時期等の変更及び予算額の増減がなされることがあります。

採択審査の方法について



実施項目	開催形式
採択審査委員会(プレゼンテーション審査)	対面/オンライン 審査員は現地・対面の予定ですが、Web参加の可能性あり (提案者の参加については提案者数により決定させて頂きます) <mark>提案者にはプレゼンテーション形式で発表して頂きます。</mark> 提案者には追って発表時間等について発信します。
契約·助成審查委員会	(非公開) 採択審査委員会の結果を踏まえ、NEDOが定める基準等に基づき、委託先を決定します。(提案者には参加頂きません)

採択審査委員会について



以下の日程で採択審査委員会を実施します。

·日時:8月25日(月) 9時~17時(予定)

(発表・質疑1社あたり最大40分程度 ※1) ※1 応募者数によって増減します。

・開催方法:対面/オンライン

採択委員会については、公募締め切り後、応募者へメールでご連絡します。

プレゼン資料は事前に審査委員に確認頂くため、応募書類と同時提出とさせて頂きます。 提出後のプレゼン資料の修正や提出方法等については、採択審査委員会のご案内の中で合 わせてご提示させて頂きます。

プレゼンテーション資料



- ●プレゼンテーション資料作成に関して 様式、枚数は自由ですが、発表時間の目安は15分程度ですので、 発表時間を考慮して作成ください。
 - ・提案書に記載されていても、次の項目は必ず盛込んでください 取り組み方針(提案のポイント、自社の強みを生かした提案) 実施体制 積算(費用の内訳) 追加提案事項(仕様書に記載ないが、自社独自の提案)
 - ※採択審査は、審査基準[公募要領7.(2)]にて審査を行います。



NEDOスタートアップ支援部 NEPチーム NEP事務局

E-MAIL: NEP@nedo.go.jp

- ・詳細は公募要領をご参照ください。
- ・ご不明な点は、上記アドレスまでお気軽にご連絡ください。ただし、審査の経過等に関する問い合わせには応じられませんのでご承知おきください。